

屋久島の課題の変遷

屋久島山岳部の保護と利用に関するこれまでの課題や対応策を主に「①登山道」、「②トイレ」、「③避難小屋・駐車場・雰囲気・マナー」について整理した。下記に、屋久島山岳部における課題変遷（概要）、表の見方について記載する。

◇ 屋久島山岳部における課題変遷（概要）

①登山道

概要：「縄文杉周辺の踏みつけ」、「ウィルソン株周辺の踏みつけ」については、周辺施設整備によって解消されている。「希少種の盗掘・盗採」は、国有林、国立公園内のパトロール等の効果により減少傾向と考えられる。その他、縄文杉ルートを含む主要なルートで発生してきた登山道荒廃やオーバーユース等については、主に施設整備・マナー向上普及啓発を実施してきたが、現在も解消されていない。

②トイレ

概要：遺産登録後の急激な利用者増加に伴い発生した課題については、トイレの整備や入込客減少等により改善された面もあるが、季節的な利用集中により発生する混雑は、現在も解消されていない。また、トイレの維持管理とし尿処理の問題は継続して存在する。

③避難小屋・駐車場・雰囲気・マナー

概要：「駐車場」については、荒川登山口へのマイカー規制により、駐車スペース不足は解消された。「マナー」は、屋久島町猿の餌付け禁止条例や、普及啓発により動物への餌付けは減少傾向と考えられるが、軽装備での入山等は未だ見受けられる。「避難小屋、雰囲気」については季節的な利用集中への対応が難しく解消には至っていない。

引用文献：

屋久島山岳部利用対策協議会の会議資料

屋久島世界自然遺産—登録の効果と課題—

平成16年度屋久島世界自然遺産地域保全対策調査業務報告書

平成17年度屋久島登山道整備基本計画策定業務報告書

世界自然遺産・屋久島の20年(第3回新たな世界自然遺産候補地の考え方に係る懇談会鹿児島県説明資料)

屋久島町例規集

☆ 表の見方

「課題」下に記載、それに応じた「対応・対策」を上に記載している。

	平成 5 年	平成 15 年
検討会 協議会		<p>屋久島縄文杉登山のあり方検討会設置 (H3)</p> <p>屋久島山岳部利用対策協議会設置 (H6)</p>
対策・対応		<p>縄文杉周辺でのマナー指導 (H6～)</p> <p>植生保護デッキ補工設置 (H6)</p> <p>縄文杉先休憩所整備 (H7)</p> <p>縄文杉手前デッキ設置、整備 (H7、H21、H27、H28)①</p> <p>マナーガイド、リーフレットの作成</p> <p>植生保護デッキ外踏出防止柵等 (H7)</p> <p>小杉谷小学校先休憩所整備</p> <p>マナー</p>
課題	<p>「縄文杉周辺の踏みつけ」</p> <p>「縄文杉ルートへの</p>	<p>「縄文杉ルートへの</p> <p>「ウイilson株周辺の踏みつけ」</p> <p>「希少動植物の、盗掘・盗採」</p>
登山道	<p>国有林、国立公園のバトロール</p>	<p>ウイilson株周辺階段柵</p> <p>縄文杉先休憩所整備 (H7)</p> <p>縄文杉手前デッキ設置、整備 (H7、H21、H27、H28)①</p> <p>ヤクスギランド内休憩所整備 (H10)</p> <p>ヤクスギランド内休憩所整備 (H11)</p> <p>マナーガイド、リーフレットの作成</p> <p>小杉谷小学校先休憩所整備</p> <p>マナーガ</p>